

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2009年10月25日現在

**概況** ワシントン州東部の10月25日に終る1週間は、降雨を伴い日中の最高気温は平年より低い気温の気象であった。EC地区の最高気温は63~65度F、最低気温は29~31度Fとなり、平均気温は平年を2度Fほど下回った。SE地区の最高気温は59~66度Fと低く、夜間の最低気温は26~36度Fであった。SE地区の平均気温は所により平年を下回ったが、Walla WallaとWhitman観測所では平年を2度ほど上回った。1週間の降水量は0.24~0.45インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.7日(前週:4.8日)であった。Topsoil及びSubsoilの水分は前週より更に改善し、Subsoilの水分は略5年平均の水準になった。2010年産冬小麦の播種は、全州の98%(昨年:93%、5年平均:96%)にて完了し、80%にて出芽した。播種も出芽も昨年並びに5年平均より早いペースであった。Walla Walla郡は秋を通して適時の降雨に恵まれ、小麦の作柄は極めて良好と報告された。他郡の小麦もこの週の降雨で順調な生育を示し、州平均の小麦の作柄は前週より改善した。

### 土壌水分及び灌漑用状況(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	11	21	64	4
	5-Yr Ave.	7	18	66	9
Subsoil	This week	19	30	51	0
	5-Yr Ave.	19	33	50	1
Irrigation	This week	0	3	97	0
	5-Yr Ave.	2	5	93	0

### 冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Planted	98	94	93	96
Emerged	80	72	62	75

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	3	7	42	45	3
Last week	6	12	47	31	4

(\*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2005,2006,2007,2008 and 2009 Crop year.